

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
学共208	[月5]文講111	60	調整期間登録
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	月5	国際地域創造学部国際地域創造学科
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
g00029002	社会政策入門	2	
担当教員[ローマ字表記]			
高畠 明尚			

授業の形態

講義

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、学生が文献や資料調べる

授業内容と方法

社会政策とは、現代社会にどのような問題があり、どうすればそれを解決できるのかを考えていく分野です。

また、問題を解決する主体として、国際機関や国際組織、または国家(連合) や自治体だけでなく、ボランティアやN P O、社会企業などを想定し、

それらがどのように現状の活動をし、どういう方向を目指しているのか、実際の効果はどのようなものかを調べ判断するのも、社会政策という分野の作業となります。

そのため、現代社会の最前線に現れるもの（科学技術や各地の試み）を紹介し、それらの検討をすることが授業の中心となります。

URGCC学習教育目標

社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、問題解決力、専門性

達成目標

- (1) 社会的な企業・組織やボランタリー・セクターなどへ関心をもち、一定の知識を習得する [社会性] [地域・国際性] [専門性]
- (2) コミュニティ・デザインやソーシャル・デザインの方法を学び、自分なりの「まち」のデザインを行う[社会性][地域・国際性] [問題解決力] [専門性]
- (3) 社会経済的な物事を、対象に則した捉え方をする [専門性]
- (4) 地域社会での取り組みについて、世界的な範囲で、新しい知見や視点を獲得する[地域・国際性] [専門性]

評価基準と評価方法

出席状況と終盤に配布するレポートの提出が単位認定の必須要件です。両方で100点満点です。

評価基準は、レポートに授業出席の十分な成果が見えるものはA、授業内容がある程度理解できていればB、かろうじて要件を満たすものがDとなります。

履修条件

特になし。

授業計画

0 ガイダンス

1 地域再生

- 1) 地域再生と現代社会の課題および理念
- 2) 都市政策とまちづくり
- 3) 交通政策、観光
- 4) 林業、農業、建築・リノベーション、住宅政策と居住福祉

5) 地域再生の方法と貧困問題および人間の社会的存在資格[すべての人に生きる資格があることへ]

2 エネルギー政策

3 文化政策

- 1) アート・プロジェクト
- 2) クリエイティブ・シティ
- 3) 日本と世界の文化政策

4 社会政策の様々な主体と方法

- 1) NPO, プロボノ, 協同組合など
- 2) 社会的企業
- 3) ソーシャル・インパクトと評価 (SROIなど), クラウド・ファンディング, マイクロ・ファイナンス

5 貧困問題・生活不安, 雇用・失業問題

- 1) 子どもの貧困, 教育問題, シングルマザー
- 2) 高齢者問題, 生活保護, 社会保障
- 3) 社会的排除と社会的包摶, 障がい者自立支援法, 移民問題
- 4) 就職, 雇用, 失業

00まとめ

 事前学習

ニュースのチェックや関心のある情報を調べたり、興味のあることについての文献を読むことをお勧めします。また、授業内容を、ニュース等で検証することも、たいへん学習効果があります。

 事後学習

学習内容を、ニュースや各種の事例で検証すること。

 教科書にかかわる情報

教科書	書名	特になし		ISBN	NCID	備考			
	著者名								
	出版社		出版年						

 教科書全体備考

特になし。

 参考書にかかわる情報

参考書	書名	特になし		ISBN	NCID	備考			
	著者名								
	出版社		出版年						

 参考書全体備考

隨時、紹介します。

 使用言語

日本語

 メッセージ

自分の将来に不安のある人、進路を切り開きたい人、親や家族の今後が気になる人、沖縄、日本、広く現代社会の今後の展開が知りたい人は、ぜひ受講して下さい。役に立つと思います。

世の中のことに関心が持てない人は、自分の進路の候補を探す、大学での専門的勉強のテーマを探す、社会人としての生き方を探す、などを目標に、それらのヒントを授業から見つけるようにして下さい。

そうすれば、「こんな勉強どうでもいいさ～」から、「この時間にこれからの自分のヒントを探そう」に変わると思います。

 オフィスアワー

随時。ただし、事前に、希望日時を連絡して下さい。

 メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

 URL